

ビデオナービズネットとは個人規模で映像関係を業務としている事業者及びそのことに関わっている者の組織です。

公式WEB <http://www.videoner-biznet.com>

## 📷 12月定例会のご案内

### 「あれから営業してみました」発表会

2018年4月・5月の定例会で「小学校の営業」に関する講義を近藤さんにいただいた。あれから1年以上たちましたが、近藤さんをはじめとした会員の皆様の営業方法伝授のおかげをもちまして、吹奏楽として、はじめて仕事を取り、納品することができました。正確には小学校ではないのですが、営業方法としては講義内容が大変役に立ちました。良かった点・反省点・わかった点などを含め、「あれから営業してみました」事例のひとつとして、皆様の「営業活動」の参考になればと思い、発表させていただこうと思います。 協田

次回定例会は

日時 2019年12月26日（木）  
17時30分～19時30分

場所 日暮里サニーホール 第1会議室  
〒116-0014 東京都荒川区東日暮里5-50-5  
ホテルラングウッド5階 03-3807-3211  
JR・京成日暮里駅より徒歩5分

忘年会会場は

日時 20時00分～22時00分

場所 金の蔵 日暮里駅前店 JR日暮里駅目の前

会費 4,000円（税込）飲み食べ放題

出欠 忘年会の時期ですので、ぎりぎりだと予約がとりづらくなっています。早めになります、出席連絡を12/16（月）までに協田までお願いいたします。  
(nobowakita@gmail.com  
または 090-5499-5947)



## 👥 11月定例会のご報告

### 「今後の撮影手法やスタイル」、「Inter BEE 2019」

撮影スタイルの確立から時代にあったスタイルへの適応などについて話し合われました。また、InterBEEについては、吉岡さんの原稿をご覧ください。

## ✂️ 会員コラム

吉岡さん「よっしーのお手伝い日記」

野上さん「ビデオマンの挑戦（12月号）」

が続きます！（文責各筆者）



定例会の写真は、いつもは吉岡さんに撮影してもらっています。今回は欠席のため野上さんに撮影してもらいました。

## よっしーの休日(9) よっしーのお手伝い日記 番外編

アソシネット株式会社 吉岡

2019年11月14日

11月にはInterBEEがある。ビズネットでは、InterBEEの見学会を、3日間の真ん中に行う。17時、Sonyブースの前に集まって、二次会に行く、というのが慣例だ。自分は都合で、16時頃に引き上げた。参考になるかわかりませんが、InterBEEで見てきたものを、いくつか書いていきます。※内容は、個人的見解が含まれています。

【私たちが普段使っている業務機が、InterBEEから姿を消す】

と言うと、大袈裟かもしれないけどね。私の言う業務機は30~60万円くらいの業務用カメラ。その代わりというか、シネカメラと呼ぶのか、レンズを交換する感じの一眼動画っぽいのが目立つ。前回のInterBEEでは、まだSonyが業務機の新製品を出していたと記憶するのだが。

時流かもしれない。ビズネットの中でも、スマホやデジカメ映像を使うのに抵抗がなくなりつつある。5~10分のワンポイントで使っていたこれらの動画が、一眼のミラーレス化、レンズを含めた動画性能も飛躍的に良くなり、長時間の撮影に使用されるようになってきている。スマホはともかく、一眼動画はやはり綺麗で、ムービーに代わるのはまだ先の話だろうけど、模索は続いているね。

【音響関係で目立ったのは、ワイヤレスかな】

電波法が改正され、自分の持っているワイヤレス・ピンマイクが、今後使えなくなるらしい。そんな感じなので、新しい規格のワイヤレスマイクを展示していたのだろう。私のピンマイクのメーカーも新しいのを出していた。ワイヤレス部分は仕方がないにしても、マイク部分は使えるだろうと聞いてみたら、マイク部分も合わないみたいだ。はあ、丸々取り換えか・・・。

インカムも海外を含めて様々なメーカーが出展していた。おそらく、同様のことなのだろうと推察する。安いのも、インカム、ひと揃えほしい。

【映像をLANで配信できる新しいプロトコル】

SRTと言うらしい。映像をLANに乗せて送るとするのは、今でもある技術だ。Youtubeとかのライブ配信がそれ。ただ、今の品質に比べると、かなり良くなるみたい。まあ、ネット配信の技術は、現れては消えを繰り返して、今もコレと言ったものが定まらない。3年後とか、どうなってるかわからない。

ふらっ、と立ち寄ったある会社の説明を聞いた。このプロトコルに対応したカメラがあるらしい。カメラから直接LANケーブルをつなげる。映像を撮りながら、同時にネット経由で映像を送る。この説明の中で、マイクロソフトの名前が出てくる。はて?と思い、マイクロソフトのブースへ。

たしかに、マイクロソフトでも、この映像送信技術の説明をしていた。説明をしてくれたのだが、驚くことに、英語で説明を受ける。No, No English.と言ってみたものの、丁寧に説明をしてくれているので、私の英語は通じてなかったんだ(苦笑)と諦める。でも、耳を傾けてると、まあまあ、何となくわかるものだね。今後海外のメーカーでは、技術が専門的になるほど、こういう感じになるのかもね。

# ビデオマンの挑戦 (12月号)

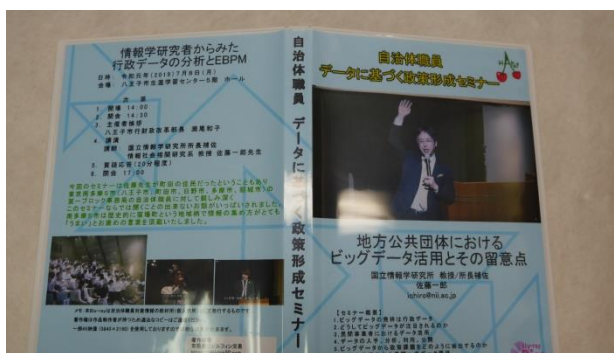
八王子映像ビデオマン : Isomitsu Nogami 2019.11.27

12月の声を聞くと師走、クリスマスですね(笑) 12月はビデオ屋さんにとって最も忙しい季節なんですね。どうぞお身体を大切にご活躍ください。私はビズネットに2017.9入会ようやく会の雰囲気にも慣れて自分のタツイチを確保できたと思っております。Aさんは10周年の記念行事に入会されて私は20周年の箱根の研修会からですのでそうなるのですね。

私はこういう記事を書くのが大好きです。自分の為になるからで会報に投稿する、されたことも自分のブログに掲載し記録として残し地道に進んでおります。人生経験はともすれば結構仕事に役立っています。ビズネットのネットワークで小学校の運動会や区民会館で行われた吹奏楽のビデオのお手伝い、深川での日本舞踊の舞台撮影などアシスタントして同行したことが良き思い出です。

こういったアクティビティから自治体職員向けの「データに基づく政策形成セミナー」なる講演をビデオ化することが出来た。国立情報学研究所 教授/所長補佐 佐藤一郎氏の2時間物だ。この時私は最後の命を掛けたシーン大げさかも知れないが質問者にカメラを向けその質疑応答をビデオにすること。ビズネット仲間の2人体制での撮影が聴衆の中で質疑する人を撮影できたのだ。これは元職場でマイク持ち経験した者所以だろうか。日野市役所の職員ともう一人が稲城市役所の職員さんだ。どちらもコンピュータのデータに通じている役所の方々だ。一枚4,000円で売れたのだ。

困ったのはエディウスのマルチカメラの編集方法で会長T氏に尋ねた所、懇切丁寧にアドバイスをして頂いた。また八王子市の生涯学習センター(クリエイトホール)5Fホールの会場カメラはY氏にお願いした。これがビズネットに入ってから初仕事となり、お蔭さまで夏の鬼怒川旅行も納品代金で旅行が出来たのです。日本映像制作協会からの2年間在籍で得た最高のプレゼントでありました。関係者各位に対し心よりありがとうございます!(^^)!(^^)!



主催者八王子市行政改革部 2019年7月8日(月)



寺田第2の掲示板に掲示済み

今月はクリスマスの夕べと題してギターで歌を歌うイベントを仲間と企画し現在特訓中です。SNS時代なんですね。ネットを活用し情報を上手に発信しながら自分を成長させてゆくことが現在の生活の知恵なのです。誰だってひのき舞台上で活躍したいと願って仕事をしています。アマチュアの映像からスタートして現在はプロとして社会の中で一番必要なビデオ屋・これからも指導を受けながら活動を続けて行きたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。12月26日の忘年会でお会いしましょう。